

秋田市教育委員会
会 議 録

令和4年3月定例会

記録者

秋田市教育委員会令和4年3月定例会会議録

- 1 日 時 令和4年3月18日(金曜日)
午後3時30分～午後4時40分
- 2 場 所 5-A会議室
- 3 出席委員 教育長
教育委員
教育委員
教育委員
教育委員
- 4 出席職員 教育次長
教育次長
総務課長
総務課参事
学事課長
学校教育課長
教職員室長
学校適正配置推進室長
生涯学習室長
中央図書館明德館事務長
秋田商業高等学校事務長
文化振興課長
総務課長補佐
総務課副参事
学校教育課長補佐
教育研究所副所長
学校適正配置推進室副参事
生涯学習室長補佐
文化振興課副参事
総務課主席主査
教職員室主席主査
総務課主査
総務課主任

5 議 題

【付議案件】

議案第4号 秋田市教育委員会人事異動に関する件

議案第5号 秋田市社会教育委員の委嘱に関する件

議案第6号 秋田市指定文化財の指定に関する件

【教育長等の報告】

(1) 令和4年2月市議会定例会の審議状況について

(2) 令和5年度以降の御所野学院高等学校の連携型中高一貫校入学者選抜について

(3) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

(4) 教職員人事評価について

6 議 事 午後3時30分開会

【令和4年3月臨時会会議録の承認】

令和4年3月臨時会会議録について、異議がないため承認された。

【会議録署名委員の指名】

教育長が今回の会議録の署名委員として委員2名を指名した。

【非公開の議決】

教育長 議案第4号「秋田市教育委員会人事異動に関する件」および報告(4)「教職員人事評価について」は、人事に関する案件である。

したがって、これらの案件については「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第14条第7項ただし書の規定により、秘密会として取り扱うこととし、日程の最後に審議したいと思うがどうか。

※ 以上の発議があり、全員賛成により議決した。

【付議案件】

議案第5号 秋田市社会教育委員の委嘱に関する件

教育長 議案第5号「秋田市社会教育委員の委嘱に関する件」について、事務局から説明願う。

生涯学習室長 (資料に基づき説明)

※ 議案第5号については、全員賛成により、議決された。

議案第6号 秋田市指定文化財の指定に関する件

教育長 議案第6号「秋田市指定文化財の指定に関する件」について、事務局から説明願う。

文化振興課長 (資料に基づき説明)

委員 文化財の指定後は、どのように市民に周知していくのか。

文化振興課長 広報やホームページ、冊子類などである。また、まちあるきマップへの掲載等により、児童生徒や地域の方々にPRしていきたい。

委員 この狛犬の存在により、当時の社会や産業構造まで伺い知ることができ、大変貴重なものであると感じた。また、地域の魅力向上にも繋がるため、秋田市の文化財が増えていくことは好ましく思う。勝平神社は目立たない場所にあるため、標柱などがあると市民にとってわかりやすいと思う。

文化振興課長 表示方法についても検討してまいりたい。

委員 神社側で用意するのか、市が用意するのか分からないが、歴史案内板のようなものがあればわかりやすいと思う。

文化振興課長 今回の指定を契機として、狛犬の歴史的背景を知っていただくために、神社側とも協議して検討してまいりたい。

委員 児童生徒の郷土学習に活用するなど、秋田の歴史教育に生かすことができればと思う。

文化振興課長 明日、当市で北前船寄港地フォーラムが開催されるが、児童生徒にも北前船に係る郷土学習として生かしていただけたらと思う。

教育長 各委員からも意見があったが、歴史的価値のあるものを多くの市民が認識できるよう、周知の手立てを検討して欲しい。

※ 議案第6号については、全員賛成により、議決された。

【教育長等の報告】

(1) 令和4年2月市議会定例会の審議状況について

教育長 報告(1)「令和4年2月市議会定例会の審議状況について」、事務局から説明願う。

総務課長 令和4年2月市議会定例会の、教育委員会関係の審議状況について報告する。

今議会の審議案件は、令和3年度2月補正予算(案)、令和3年度2月補正予算(案)の追加提案分、令和4年度当初予算(案)と、いずれも予算に関するものであった。様々な質疑があったが、本日は主なものについて報告する。

始めに、令和3年度2月補正予算(案)についてである。委員から、「小学校防犯カメラ設置経費1,248万8,000円の減額補正は入札差金によるとのことであるが、各校のカメラの設置台数は十分と考えているのか。」との質問があり、「防犯カメラは、各校ごとに昇降口の幅や広さを勘案し、1校当たり1台から3台設置したところであるが、今後も運用状況や現場の声などを随時確認し、適宜対応していきたい。」と答弁している。

次に、「次世代型学校ICT環境整備事業(御所野学院高等学校)に係る減額補正は、タブレット端末の購入台数の減等によるものとのことであるが、どのように購入台数を見直したのか。」との質問があり、「同事業は、昨年9月定例会に、同校の各学年の定員数から購入台数を260台と見込んで補正予算を計上したものであるが、教育産業分科会での審査を踏まえ、新1年生のみを定員数とし、新2年生と新3年生はそれぞれ在籍生徒数と見直したことにより、購入台数を30台減の230

台としたものである。」と答弁している。

次に、令和3年度2月補正予算（案）の追加提案分についてである。

委員から、「小学校大規模改造事業について、旭川小学校の職員室や普通教室などがある棟の内装、外壁や屋根等を全面的に改修を行うとのことであるが、工事中の教室については既存施設を使用するのか、また、工事の際には、児童の新型コロナウイルス感染症対策をどのように行うのか。」との質問があり、「同事業の工事に際しては、別棟の既存のホールを仕切ることによって仮設の教室を設置し、普通教室として使用する予定である。また、外壁の塗装工事を行う際には窓を閉め切って行うことになるが、同感染症対策として、扇風機等を使用して廊下に風を通し、室内の空気を循環させて換気を行うことなどを考えている。」と答弁している。

以上の2件については、3月7日の本会議で原案のとおり可決されている。

次に、令和4年度当初予算（案）についてである。

委員から、「中学校就学奨励事業は令和3年度に約4,500万円を減額補正した経緯があるにも関わらず、令和3年度当初予算額と比較して約1,500万円の増額とした理由は何か。」との質問があり、「同事業の増額は、主に修学旅行に関するものである。令和3年度の修学旅行の日程は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて短縮や日帰りに変更していたものの、令和4年度は通常の2泊3日に戻ると見込んでいたり、通常であれば、令和3年度において2年生で修学旅行の実施を予定していた中学校が令和4年度に延期したことなども考慮し、令和3年度当初予算額より約1,500万円を増額して計上したものである。」と答弁している。本案件については、3月22日の本会議で原案のとおり可決される予定である。

また、教育産業委員会も開催されており、「学校適正配置に

関する地域協議の開催状況等について」、「第6次秋田市社会教育中期計画の策定について」、「第3次秋田市子ども読書活動推進計画の策定について」の以上3件を報告した。報告は以上である。

※ 報告(1)については、以上のとおり終了した。

(2) 令和5年度以降の御所野学院高等学校の連携型中高一貫校入学者選抜について

教育長 報告(2)「令和5年度以降の御所野学院高等学校の連携型中高一貫校入学者選抜について」、事務局から説明願う。

学校教育課長 (資料に基づき説明)

委員 前期選抜と一般選抜が同時に行われることは、保護者たちにも浸透してきていると思う。今回の措置は、生徒たちにとって望ましいものである。

教育長 連携型選抜に合格することができなかった場合においても、一般選抜に出願できるという安心感を持って連携型選抜の試験に臨めることは、生徒たちにとっては良いことである。

※ 報告(2)については、以上のとおり終了した。

(3) 学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について

教育長 報告(3)「学校適正配置に関する地域協議の開催状況等について」、事務局から説明願う。

学校適正配置推進室長 (資料に基づき説明)

委員 上新城小学校の閉校記念式典について、子どもたちが一人一人主役となり、しっかりと学校とお別れができていた印象であった。学校適正配置推進室の職員は、これまでの準備等大変苦労したと思うが、温かく、そして厳粛な式で、新たな出発ができる大変良い式であったという感想である。子どもたちは新たな学校に早く慣れ、そして校舎についても地域の皆様に大事に

利活用されていけばと思う。

委員 大変温かい式であった。卒業生には卒業証書、そして在校生には修了証書を授与するなど、一生の思い出に残る内容であったと思う。子どもたちには、地域を愛する人に育ってほしい。学校適正配置推進室の職員は、準備等大変難儀であったと思うが、上新城小学校147年の歴史に相応しい良い式典であった。来年度も閉校する学校があるが、引き続きよろしく願いたい。

委員 地域の方も多数出席されており、在校生にも修了証書が授与されるなど、子どもたち一人一人にスポットライトが当てられるような温かみのある式典であった。また、147年という歴史を感じることができる工夫が幾つもあり、記念碑も地域の誇りになるような立派なものであった。

学校適正配置推進室長 式典の内容や記念碑の建立は、地域の要望を取り入れたものである。来年度は太平中、豊岩中、下浜中の3校が閉校式典を行う予定であるが、今回と同様に地域の要望を取り入れながら式典の準備や記念事業を進めていきたいと考えている。

教育長 感動的な式典であったと思う。学校と地域の要望を踏まえつつ、ともに準備を進めてきたが、来年度は3校とも中学校であるため、今回とはまた違うものになると思っている。今度は中学生たちが、自分たちの学校や地域に誇りを感じることができるような式典とすることができればと思う。

※ 報告(3)については、以上のとおり終了した。

【その他、今後の日程についての報告】

総務課長補佐 4月定例会の日程についてお知らせする。4月定例会は、4月6日(水)午後3時30分からを予定している。これは、年度当初に本市教育行政の基本方針である「秋田市の教育について」を速やかに委員会に諮る必要があるため、毎年4月上旬に開催しているものである。

教育長 4月定例会は、4月6日（水）午後3時30分に開催予定である。日程調整をよろしく願います。

【退職職員の紹介】

教育次長が3月末で定年退職となる幹部職員を紹介し、退職者を代表して秋田商業高等学校事務長があいさつをした。

【付議案件】

議案第4号 秋田市教育委員会人事異動に関する件

【教育長等の報告】

報告(4) 教職員人事評価について

議案第4号および教育長等の報告(4)は秘密会のため、秋田市教育委員会会議規則第21条の規定に基づき、会議録に記載しない。

午後4時40分閉会